

平成28年度 佐久南幼稚園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

1. 園の教育目標

『 明るく、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成 ～ヒト・コト・モノとの関わりを通して～ 』

2. 本年度の重点目標（子どもの行動目標）

- (1) 誰とも仲良くして、たくさん遊ぼう
- (2) 好き嫌いなく、いろいろなものを食べよう
- (3) 明るく 元気よく 挨拶しよう
- (4) ワクワク、ドキドキするような楽しいこと、不思議なことを たくさん見つけよう

3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない

D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	1 園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	2 教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	3 日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	4 事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	5 園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	6 園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取組）	7 法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	8 日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	9 幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	10 保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	11 本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	A
情報提供	12 園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	13 園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	14 PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	15 地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	16 保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	17 子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A

<評価基準>

・A4点・B3点・C2点・D1点として、職員の評価合計を平均して数値化し、9割(3.6)以上をA、8割(3.2)以上をB、7割(2.8)以上をC、7割未満をDと評定することとした(中央値は、2.5)。

4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

- (1) 第1回モニター会は朝のHRと音祭での園児の様子を、第2回はHRと中心活動(年長児は「英語遊び」、年中児は「せんのおそび」、年少児は2月の「壁面制作」)の様子を参観していただき、第1回モニター会の時と比較して話の聴き方や姿勢、友達との関わり方など成長の様子がうかがえると評価していただいた。
- (2) 保護者アンケートでは、全ての項目が3.6以上と高い評価を得ている結果から、保護者や子どもが保育者を信頼し、教育・保育内容が充実し、安心して活動できているとの評価が得られた。
- (3) 職員アンケート結果からは、全般的な取り組みの良さや質の高さが認められたことと、現状に満足することなくさらに向上させようとする職員の向上心に対して良い評価をいただいた。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- (1) モニター会委員からは高い評価をいただいたが、保護者アンケートの結果には日頃からの対応や指導が反映されているので、全職員で一丸となって信頼を得られるように、今後も継続して取り組んでいきたい。
- (2) 園運営の在り方や園児募集については、良いアイデアや意見お出しいただいたので、直ぐに取り入れられるものは実践に移し、対応が可能な内容は検討を加えていきたい。
- (3) モニター会の委員選考については、来年度も近隣小学校長・地域代表と保護者の中から自薦・推薦を含めて通園範囲から幅広く選出し、園児募集の応援団としても機能するように配慮したい。